マルチメディア部が「第２０回岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会」で努力賞を受賞
（２０１３．８．５）

マルチメディア部が、８月５日（月）に、海津公民館文化センターにて行われた「第２０回岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会」に参加し、努力賞を受賞しました。

今年２０回目となる節目の大会には、岐阜県内の全国商業高等学校長協会の会員校から１０校が参加しました。

市岐商の発表は、午後の部の最後から２番目で、発表者にとっては長い間緊張感を保った後での発表となりました。発表テーマは「復興支援を目的としたコラボ商品の開発～２年間の絆をカタチに～」で、発表の１２分は、あっと言う間に過ぎました。発表終了後、岐阜県教育委員会学校支援課指導主事の村山先生から、講評の最初に「心温まる取り組みであった。」との言葉を頂き、とても感激しました。

成績発表では、最初に「努力賞　岐阜市立岐阜商業高等学校」と名前が呼ばれ、自分達の事だと気づくまでに少し時間がかかり、驚きと喜びで胸が一杯になりました。

生徒を代表して、部長の山本君が「本番では、練習の成果が出せて良かったです。」と、学校長に大会の感想を伝えました。

また、今回の取り組みのために、岐阜と宮古の多くの方々に、沢山のご協力をいただきました。今後も継続して活動を行っていきますので、よろしくお願いします。